

目次

[概要](#)

[Codian MCU のロード バランシングの設定](#)

[関連情報](#)

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence MCU 4505 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. Codian MCU のロード バランシングの設定

A. MCU 間のロード バランス会議に GNU GK か Codian 組み込みゲートキーパーのようなプレフィックスを渡るロード バランシングを、サポートする H.323 ゲートキーパーを必要とします。ブレード (下記のすべての呼出された MCU) が従って設定することができる Codian 4200 シリーズ MCU、4500 シリーズ MCU および MSE 8000 メディアはよくあるプレフィックスを共有します。ユーザは MCU に達し、次に加入するためにサフィックス会議を識別するようにそのプレフィックスをダイヤルします。サフィックスが同じ会議に接続することダイヤルする各コールは、新しいサフィックスのダイヤルを作成します新しい会議を呼出します。会議は別の MCU で現われていて各々の新しい会議が MCU に、負荷分担することができます。

これを、各 MCU で設定するため:

1. **設定 > ゲートキーパー**に行けば H.323 ゲートキーパー 使用方法のために『Enabled』を選択して下さい。
2. システムのためのゲートキーパーのアドレスを入力して下さい。これは各メディア ブレードで利用可能である、またはサードパーティゲートキーパー場合もあります Codian 組み込みゲートキーパーのどれである。
3. MCU に登録するためにユニークな H.323 ID を入力して下さい。
4. MCU に関してはプレフィックスを入力します共用プレフィックスを保守して下さい。各 MCU に同じプレフィックスを与えて下さい。
5. 必要であれば、送信資源利用性の示す値設定して下さい (下記の説明を参照して下さい)。
6. **変更**を『Apply』をクリックして下さい。
7. **設定 > 会議**に行ってください。
8. E.164 未知数への着信コールに関しては新しいアドホック会議を『Create』を選択して下さい。
9. ゲートキーパーとのアドホックな会議を『register』を選択して下さい。
10. **変更**を『Apply』をクリックして下さい。

ゲートキーパーの負荷分散型 動作は変わります; サードパーティゲートキーパーを使用している場合、詳細についてはドキュメントを参考にしてください。ロード バランスに会議は均等に示す値 資源利用性のサポートするゲートキーパーを必要とします。Codian 組み込みゲートキーパーは 現在それらをサポートしません; ただし、それは利用可能な MCU 上のラウンド ロビン モードの 会議を負荷分担します。設定されたプレフィックスが 11 である場合、11001 への最初の 電話は最初の MCU の会議を作成します。11001 への後に続くコールは同じ MCU にルーティングされ、

その会議に参加します。11002 へのコールは別の MCU の新しい会議を作成します。会議は最後の参加要素が去るまで続きます。

送信リソース利用可能性インディケータ

会議が会議を実行できるブレードにルーティングされるようにするために設定 > ゲートキーパー ページのリソース利用可能性インディケータを設定して下さい。これらはメッセージが会議の数に基づくブレードはほとんど完全示すまたは使用中のポートの数であることを示していればゲートキーパーに送られれば制御します。たとえばブレードに 4 つの会議があればただ、そして会議のためのしきい値 4 に設定されて; 第 4 会議が開始されるときブレードは新しい会議がそれに指示する必要がないことゲートキーパーを知らせます。新しい会議は他のブレードに送られます; そのブレードの既存の会議への呼び出しはまだそれに送られます。

リソース利用可能性インディケータは利用可能なブレード上の共有会議をロードしないが、単一ブレードにすべての会議を指示しますゲートキーパーに特に役立ちましたり。そのブレードは完全なとき次のブレードを一杯にし始めることができるかどれがゲートキーパーを知らせます。会議が接続解除を終え、民を住ませるとき、ブレードは新しい会議を再度受け入れることができること示す値を送信します。このトピックのより多くの詳細に関してはオンライン ヘルプを参照して下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)